



目次

Contents

【投稿論文】

- 1 「包」の特殊性から読み解く「中国経済のシェーマ」(その二)
— 柏祐賢と加藤弘之が探し求めた中国研究の核心—
原田忠直 1
 - 2 中国P2Pネット金融プラットフォームのイベントヒストリー分析
水ノ上智邦・趙彤 19
 - 3 「民泊政策」をめぐる攻防
林 涛 37
-

【書評】

- 4 不平等の現代性与中国民族主義の起源
— 評カル 瑞貝カ《世界大舞台: 十九、二十世纪之交中国的民族主義》—
李凱航 61
-

2018年度 ICCS 国際シンポジウム

「新時代の日中対話の試み—現代中国学方法論の構築を求めて—」実施記録

【基調講演】

- 5 今日の中国にとって日本はまだ重要か、なぜか
高 洪 66
- 6 私の現代中国学の方法—中国における土と農からの考察—
高橋五郎 71

【研究班発表】

〈政治・外交班〉

7	日中歴史対話と和解学	
	劉傑	79

〈文化・社会班〉

8	近四十年来中国人类学民族学的学术进展与转型	
	王建民	86
9	日本の人類学による中国研究の現状と可能性	
	田村和彦	90

〈経済・環境班〉

10	中国農業問題との対話：私の中国農業問題研究方法の骨格	
	大島一二	96